第明
三治
種十
郵五
便年
物三
認月
可三
日十
一

官報（号外）
独立行政法人国立印刷局

目次

〔官庁報告〕

官庁事項

平成二十二年度第一・四半期予算使用の状況（内閣）　一

平成二十二年度第一・四半期国庫の状況（同）　四

〔公告〕

諸事項

裁判所

免責、再生関係　五

官庁報告

官庁事項

内閣は、財政法第46条第２項の規定によって、平成22年度第１・四半期における予算使用の状況を次のとおり報告する。

平成22年度第１・四半期予算使用の状況（財務省調査）

１．一　般　会　計

(1)　概　　要

平成22年度第１・四半期中における収納済歳入額は、10,781,555,652千円であって、これに対して当期中における支出済歳出額は、27,186,926,699千円であり、支出済歳出額が収納済歳入額を超過する額は、16,405,371,047千円である。

(2)　歳　　入

平成22年度第１・四半期中の収納済歳入額は、10,781,555,652千円であって、歳入予算額92,299,192,619千円に対して11.6％（前年同期9.4％）の収入割合となる。これを前年同期9,693,259,230千円に比べると1,088,296,421千円の増加となる。

これは、公債金において970,513,766千円の増加があったこと等のためである。

以下、その性質別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

区　　分	22年度第１・四半期	前　年　同　期
租税及印紙収入	196,203,069	194,006,795
官業益金及官業収入	2,876,128	3,679,995
政府資産整理収入	21,375,860	29,628,158
雑収入	354,100,994	229,458,449
公債金	10,206,999,598	9,236,485,831
計	10,781,555,652	9,693,259,230

なお、上記収納済歳入額（10,781,555,652千円）に、国税収納金整理資金から一般会計への組入未済額1,915,646,085千円を加えると当期末までの収納済額は、12,697,201,737千円となり、歳入予算額（92,299,192,619千円）に対して13.7％（前年同期11.0％）の収入割合となる。

(3)　歳　　出

平成22年度第１・四半期中の支出済歳出額は、27,186,926,699千円であって、歳出予算現額96,239,549,032千円に対して28.2％（前年同期26.0％）の支出割合となる。これを前年同期27,822,771,325千円に比べると635,844,625千円の減少となる。

これは、決算調整資金へ繰入において718,175,673千円の増加があったが、定額給付金給付事業助成費において1,754,194,310千円の減少があったこと等のためである。

以下、所管別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

所　　管	22年度第１・四半期	前　年　同　期
皇室費	713,178	732,753
国会	29,878,911	28,925,873
裁判所	80,678,245	78,049,875